

## 放射線部門の医療事故防止対策

医療事故防止対策は各施設の専門性や規模などにより取り組み方は大きく異なる。しかしながら、施設においてスタッフ間の認識のズレや取り組みの差異によって患者に事故が起こることはあってはならない。

まず統一した認識の下、業務にあたる必要がある。

施設に適したより良い手段を導入すると共に、常に問題点を洗い出し最善の方法を取り入れる事も必要である。

以下に我々が考える対策を列挙したので一読いただき、施設の医療事故の防止につながる対策の導入を検討していただきたい。

### 放射線部門共通

#### 患者の確認

人違いは事故・事例の大きな原因の一つであり、あらゆる部門での対応が必要である。担当者による呼名での確認のみでは誤りに繋がる事例が多く報告されている。当然ながら早口、小声での確認はさけ、ゆっくり明瞭に発声することを心掛ける。患者の年齢や理解力などに応じて適切な言語表現を工夫する必要もある。

複数の部門で同じ確認方法を行うよりも各部門毎に異なった様式で確認することにより患者の慣れによる誤答をさける効果があり有用である。手首バンドなど個人識別用具のみで確認することは機械的であり患者と医療従事者との人間関係として好ましくない。

#### 患者確認を複数の手段で行う

(例)・フルネームでの呼称の徹底

- ・患者本人から検査室内で再度名前を聞く  
不特定多数の面前で名前を名乗らせる行為はさける
- ・生年月日での追加確認
- ・診察券や受付票の活用

#### 患者氏名やIDなど機器への登録

(例)・入力時の一連の作業は中断しない

- ・入力後の再確認
- ・HIS ,RIS の導入
- ・フィルミングやデータ転送時の再確認
- ・ローマ字入力の統一 (TU や TSU など)

## 受付

患者確認を複数の手段で行う

- (例)・フルネームでの呼称の徹底
- ・生年月日での追加確認
  - ・診察券などの活用

視覚による患者説明

- (例)・ポスターやリーフレットの導入

適切な予約検査の導入及び予約管理

- (例)・RIS、HIS の導入

適切な患者情報の管理

- (例)・カルテ、フィルムなどの管理方法

## 一般撮影

### 検査内容、検査部位の確認

- (例)・挨拶を行い患者とのコミュニケーションの確立
- ・患者からの情報収集
  - ・検査説明と同意(インフォームドコンセント)
  - ・妊娠可能年齢女性への妊娠有無の確認
  - ・脱衣や装飾品など除去の必要性の説明と同意

### 事故の予防

- (例)・転倒、転落を防止する適切な介助と観察
- ベッドの乗降時には看視する
  - ・接触事故を防止する周辺機器の管理
  - ・介助時の自己予防(腰痛など)  
必要に応じて介護の援助を要請する
  - ・検査室内の整理整頓  
床のコードや踏み台などを患者の動線から排除する
  - ・X線透視装置  
動作時は常に看視する  
足台、手摺りの設置と緩みの無いことの確認

### 機器管理

- (例)・日常点検(始業、終業)の実施
- ・装置、検査室の清掃

### 学習

- (例)・撮影技術の向上
- ・被曝低減への努め

### その他

- (例)・妊娠可能年齢女性  
妊娠の有無を確認する
- ・新生児、乳児  
体温が下がらないように室温、保温に留意  
出来るだけ2名以上で行い、1名は患児の傍につく

## CT検査

### 検査内容、検査部位の確認

- (例)・挨拶を行い患者とのコミュニケーションの確立
  - ・患者からの情報収集
  - ・検査説明と同意の実施（インフォームドコンセント）
  - ・脱衣や装飾品などを除去する必要性の説明と同意

### 事故の予防

- (例)・転倒、転落を防止する適切な介助と観察並びに固定ベッドの乗降時には看視する
  - ・接触事故を防止する周辺機器の管理

### 造影検査の対応

- (例)・造影検査の十分な説明と同意の実施
  - ・副作用の既往歴や腎機能などの確認（問診書の取得）
  - ・感染症の予防
  - ・副作用出現時の対応（マニュアルの導入、別紙参照）

### 機器管理

- (例)・日常点検（始業、終業）の実施
  - ・装置、検査室の清掃
  - ・自動注入機の動作確認
  - ・保守点検の実施（保守契約）

### 学習

- (例)・CT装置や検査の基礎知識
  - ・適切なプロトコール設定
    - 小児用の低被曝線量プロトコールの導入
  - ・被曝低減の努め
    - 最新技術の習得
    - 解剖や疾患の理解
    - 非イオン性造影剤の基礎知識

## MRI 検査

### 検査内容、検査部位の確認

- (例)・挨拶を行い患者とのコミュニケーションの確立
  - ・患者からの情報収集
  - ・検査説明と同意の実施（インフォームドコンセント）

### 事故の予防事故の予防

- (例)・転倒、転落を防止する適切な介助と観察並びに固定ベッドの乗降時には看視する
  - ・患者表面でコイルの閉ループを作らない

### MRI 検査の禁忌事項の徹底

- (例)・検査前説明の実施
  - ・更衣や装飾品除去の説明と同意
  - ・体内金属の有無など問診の徹底
  - ・MRI 禁忌な患者の除去

### 造影検査の対応

- (例)・造影検査の十分な説明と同意の実施
  - ・副作用の既往歴や腎機能などの確認（問診書の取得）
  - ・感染症の予防
  - ・副作用出現時の対応（マニュアルの導入、別紙参照）

### 機器管理

- (例)・日常点検（始業、終業）の実施
  - ・静磁場磁石の管理
    - 液体ヘリウム残量などの点検
  - ・装置、検査室の清掃
  - ・自動注入機の動作確認
  - ・保守点検の実施（保守契約）

### 学習

- (例)・MRI 装置や検査の基礎知識
  - ・適切なプロトコール設定
    - 撮像の最適化、最短化を図る
  - ・最新技術の習得
  - ・解剖や疾患の理解
  - ・磁場の危険を病院内スタッフに教育

## 血管造影検査

### 事故の予防

- (例)・転倒、転落を防止する適切な介助と観察並びに固定ベッドの乗降時には看視する
- ・ 接触事故を防止する周辺機器の管理
  - ・ 造影剤注入量と速度は発声して確認

### 造影検査の対応

- (例)・造影検査の十分な説明と同意の実施
- ・ 副作用の既往歴や腎機能などの確認（問診書の取得）
  - ・ 感染症の予防
  - ・ 副作用出現時の対応（マニュアルの導入、別紙参照）

### 機器管理

- (例)・日常点検（始業、終業）の実施
- ・ 装置、検査室の清掃
  - ・ 自動注入機の動作確認
  - ・ 保守点検の実施（保守契約）

### 学習

- (例)・被曝線量の低線量化
- ・ 術者の被曝防護の取り組み
  - ・ 清潔、不潔操作の知識習得
  - ・ 解剖や疾患の理解

## 核医学検査

### 検査内容、検査部位の確認

- (例)・挨拶を行い患者とのコミュニケーションの確立
- ・患者からの情報収集
  - ・検査説明と同意の実施（インフォームドコンセント）

### 事故の予防

- (例)・転倒、転落を防止する適切な介助と観察並びに固定ベッドの乗降時には看視する
- ・接触事故を防止する周辺機器の管理
  - ・ガンマカメラの軌道を十分に注意する
  - ・核種の汚染防止
  - ・薬剤投与間違い（Ga と Tl など）  
薬品名を記載した鉛筒を使用  
注射器のピストン背部に薬剤を同定できるラベル貼付
  - ・調剤時の被曝防護の徹底
  - ・汚染物品の法的管理の遵守

### 機器管理

- (例)・日常点検（始業、終業）の実施
- ・装置、検査室の清掃
  - ・保守点検の実施（保守契約）

### 学習

- (例)・SPECT、PET装置や検査の基礎知識  
コリメータ、フィルターなど
- ・適切なプロトコール設定
  - ・薬剤調剤技術の習得
  - ・最新技術の習得
  - ・解剖や疾患の理解
  - ・管理区域立ち入り者への教育の徹底

## 放射線治療

### 治療内容、治療部位の確認

- (例)・挨拶を行い患者とのコミュニケーションの確立
  - ・患者からの情報収集
  - ・治療説明と同意の実施（インフォームドコンセント）  
脱衣、シエルの使用など
  - ・医師や看護師などスタッフ間の密な連携

### 事故の予防

- (例)・照射する技師が患者確認を必ず行う
  - ・転倒、転落を防止する適切な介助と観察並びに固定  
ベッドの乗降時には看視する
  - ・接触事故を防止する周辺機器の管理
  - ・介助時の自己予防（腰痛など）
  - ・治療線量や治療部位間違い
  - ・口頭での指示内容を避け、記録を残す  
誤解やミスを予防

### 機器管理

- (例)・日常点検（始業、終業）の実施
  - ・装置、治療室の清掃清掃
  - ・保守点検の実施（保守契約）
  - ・コリメータやウエッジなどのファクターの測定

### 学習

- (例)・リニアック装置や治療の基礎知識
  - ・適切な治療プロトコール設定
  - ・治療最新技術の習得
  - ・解剖や疾患の理解
  - ・生物学的効果の理解